

Pos Koordinasi untuk Keselamatan Korban Lumpur Lapindo (Posko KKLuLa)

インドネシア共和国東ジャワ州 シドアルジョ地域における熱泥流被災者の エンパワーメント

活動地域  インドネシア

ひろげる助成

1年目

実践

乾季・雨季各1回の
大気汚染測定

82基

浄水プラント建設

1基

今年度計画の達成度

75%

目標達成度

50%



地元植物種を用いた水質浄化法について学ぶ

課題

2006年5月29日に東ジャワ州シドアルジョ県の天然ガス掘削地で発生した熱泥流噴出事故は、8村2万世帯もの避難者をうみながら今日も熱泥の噴出を続けている。

目標

熱泥流による環境汚染の影響低減のための技術的・社会的・経済的スキルを住民が身につけること。そのため、①環境汚染の実態把握、②汚染の影響低減、③生業構築の支援を行う。

活動内容と成果

- ①被災者自身による簡易型環境モニタリング
近辺の高等学校と連携し、環境教育の一環として住民と生徒が共にトレーニング及びワークショップを通じ、住民主体の環境モニタリングの手法を学んだ
- ②住民参加型環境管理
環境汚染の住民への影響を低減するための簡便で廉価な環境管理アプローチを構築した
- ③住民組織のエンパワーメントと意思決定システムへの参加及び住民支援システムの構築
熱泥流事故によって生業を失った住民に水耕栽培や小規模養殖業等の地域環境・資源依存型の生業の導入を行った



住民による熱泥噴出孔近くの大気汚染測定

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

- ①初期資金の不足により事業進行が遅れた点
- ②地方選挙や新型コロナウイルスの流行によって、後半の事業が遅れたり延期となった点

■ 工夫した点

フォーカスグループ・ディスカッションやワークショップを積み重ね、事業への住民の疑問に丁寧に答え、要望を事業に組み込んだ。



6125200・Jalan KH Khamdani
Siwalanpanji No 13C Buduran
Sidoarjo, Jawa Timur,
Indonesia
HP : <http://www.korbanlumpur.info/>



今後の
展望

住民及び生徒による簡易型環境モニタリングのデータ収集・分析を行う。地元植物を利用した水質浄化実験プラントのデータを蓄積する。州・県政府の関連部局と定期的に意見交換を行い、相互の信頼関係を醸成する。